



# 学校だより



NO.7  
東京女学館小学校  
令和6年10月10日

この夏に感じたこと

小学校長 盛永 裕一

「平和ってどんな形？ どんな音？ どんな色だろう。」

皆さんは、この問いにどのように答えますか。まずは、自分でお考え下さい。

夏休み、「安曇野ちひろ美術館」に立ち寄る機会がありました。建物、展示ともにすばらしく、思わず時を忘れ、予定時間をはるかに超え、ゆっくり過ごしてしまいました。

いわさきちひろさんは、渋谷区立長谷戸小学校を卒業されています。現在の東京女学館小学校のお隣さんと言ってもいい距離にある学校です。また、生まれた年一九一八年は本校同窓会白菊会発足の年。これらのことを入り口付近の展示で知り、私の心はすっかり惹きつけられました。

夏休み期間は、平和をテーマに、様々な展示や参加型のコーナーがありました。冒頭の平和への問いかけは、その中の一つ。皆さん、どんな形や音、色を想像しましたか？自分で考えた後にはぜひ、ご家庭で意見を交換してください。自分では思いつかなかった「視点」が見つかるかもしれません。

問題解決で大切なことは、まずは自分で考えること。自分で考えた「こたえ」をもっていると、他者の考えを主体的に聞くことができます。まずは、ご自分でお考えくださいと書かせていただいたのは、このためなのです。

館内を進んでいくと、別のコーナーでは、次のような問いかけがありました。

ひとりひとり

ひとりひとり

ひとりひとり

置かれているシートに書き込んで、それを自由に展示できるのです。その作品の中から、一つ紹介します。

ひとりひとり 今日まで幸せを感じて

ひとりひとり あすを夢みてねむる

あるお母様の作品でしょうか。文末の「ねむる」の後に、ハートマークが添えられていました。じわじわ心が温かくなり、いつまでも余韻を感じる、そんな作品です。

このコーナーには、谷川俊太郎氏の「ひとりひとり」が展示されていたので、その一部を紹介します。

ひとりひとり ひとり始まる明日は

ひとりひとり 逢う昨日から生まれる

ひとりひとり 逢う夢の話をして

ひとりひとり いっしょに笑う

ひとりひとり どんなに逢ういても

ひとりひとり ふるさとと同じ地球

現在、世の中を取り巻く状況は決して平和であるとは言えません。一人一人が考え、話し合うこと。特に将来を担う子どもたちには、その営みを実現してほしいと願います。

3A 児童

1日目は、いそさい集をしました。いそにはカニやヤドカリがたくさんいました。わたしは、ヤドカリと貝とカニをとりました。とくにヤドカリがたくさんとれました。ヤドカリは岩にくっついていました。

3A 児童

3日目は、ビーチコーミングをして、なぎさのはく物館に行きました。はまべには、自然の宝物があふれているんだなと気づくことができました。3日間のしゅくはく行事では、自分の事は自分でやること、お友だちと助け合うこと、先生方にたくさん教わった事、思い出がいっぱいです。「けいな」\*も守ることができました。楽しかったです。  
※「けいな」：けんかをしない・いじわるをしない・なまはずれをしない...という約束の事です。



3B 児童

私が館山校外学習で1番楽しかったことは、うちわ作りです。なぜかという自分だけのオリジナルうちわを作れたからです。さいしょは、ほねの部分に分けていきます。次に、絵をはります。絵をはるのは、紙と紙の間に空気が入らないようにしっかりとくっつけなければならぬので力がひつようです。お友だちときょう力してはりました。自分だけでなく先生のうちわも作ったので、楽しさ2倍でした。うちわをかかわしている間、作り方を教えてくださった方にほねの作り方を教わりました。竹を1本1本切っていく作業はとてむずかしそうでした。この体けんがとてむずかしい思い出になりました。



館山校外学習 (9月18日～20日)

3年生担任

真夏のような青空のもと、初めての宿泊行事に、わくわくドキドキしながら館山に向かいました。まずは伊戸での磯採集。網とバケツを持って、潮だまりの生き物を探します。動きの速い魚を上手にすくう子、ヤドカリでさえ「先生採って!」とびくびくする子、カニを採りたいけれどカニの方は「捕られてたまるか」とでもいうようにすぐに姿を隠し、なかなかつかまえずに悔しい思いをしている子…。暑さも忘れるほど夢中になって過ごしました。午後は宿舎内の避難訓練を行い、各部屋でおやつ「びわゼリー」に舌鼓を打ち、大浴場で海を見ながら気持ちよく汗を流しました。2日目は沖ノ島の探検。「海辺の鑑定団」の方々の案内による島の自然観察です。5年前の台風により変わってしまった自然を戻す努力をしているというお話には、真剣に耳を傾けていました。戦時中に掘られた洞窟の中は真っ暗で、本当の探検隊のようです。島の中で様々な生き物や植物が互いに影響し合い、支え合いながら生きている姿を、間近に見聞きすることができました。午後は、うちわ作りに挑戦。職人の皆様のご指導のもと、丁寧に作り上げた「世界にひとつ」のうちわに満足げな子どもたちでした。3日目は、宿舎の前の浜でビーチコーミング。波打ち際で、貝殻やシーグラスなど、お気に入りの宝物をたくさん見つけ、大切に持ち帰りました。昼食後、宿舎を立ち、渚の博物館へ。ウミホテルの発光体験では、掌で小さな生命体が青白い光を放つ神秘さに魅了されました。3日間晴天に恵まれ、日中は30度を超える暑さでしたが、よく食べよく寝てよく笑い、友だちと協力して元気いっぱい過ごした3年生。初めての体験を通して自信をつけ、ちょっぴりお姉さんになったような気がします。館山で過ごした2泊3日は、大切な思い出の1ページになったことでしょう。

2年生 虫とり・梨もぎ 9月25日(水)

2年生担任

連日の暑さも一段落し、過ごしやすいお天気になりました。登校した子ども達はドキドキわくわくした気持ちでバスに乗り込み、多摩川に到着すると、早速虫捕りに…。みんな夢中で網を振り回しました。例年2時間ほどの昼食前の虫捕りタイムを、昼食後にも延長してかくれんぼが得意な虫たちを一生懸命探しました。虫かごの中にバッタや蝶などを入れ、子どもたちは嬉しそうでした。広場でお弁当を食べた後は、梨園さんで梨もぎ。Aさんや農協の方のお話を真剣に聞きました。梨園では事前学習をいかして「おいしいなし」を探し、自分たちの顔と同じくらい大きな梨を3つもぎ、「楽しかったね…」と話し合いながら、重い梨をリュックに背負って満足顔で帰路につきました。帰りのバスの中で雨が降ってきて、急いで校舎へ。教室では事前にAさんが送ってくださった梨を給食の先生方がぬいて冷やしておいてくださり、おいしくいただきました。



2A 児童

わたしたちはたま川のかわらで虫とりをしました。たま川のかわらで虫とりをするのははじめてで、前の日はドキドキしてぜんぜんむねむねなかったです。虫をさがしはじめたとき、さいしょは一びきもいませんでした。友だちが虫を見つけました。わたしががんばってさがしているのに見当たらないのでくやしかったです。友だちからラグビーゴールの方に虫がいると聞いたので行ってみました。二ひきのモンキチョウがいたけれど、にげてしまってくやしかったです。さいごにラグビーゴールのところでショウリョウバッタをつかまえました。あきらめていたのでとてうれしかったです。みんなと虫取りができたので、虫取りに行ってもよかったと思いました。こんどはもっといっぱい虫をとりたいです。

2B 児童

わたしは、遠足ではじめて虫とりに挑戦するので、楽しみな気持ちとドキドキな気持ちがありました。虫とりをするばしょについては、虫をつかまえられるかふあんでした。やってみるとぜんぜんつかまえられません。とんぼをつかまえようとしても、とても高いところだったのでとけません。ひくいばしょにとんぼが来ても、とぶのがやくてつかまえられません。バッタならばなにかからつかまえられるかも、と思いましたがみどりがいっぱいの草むらなので、さがすのがとても大へんです。お弁当の時間が近づき「はやくつかまえなきゃ」と思ったころ、お友だちがきょう力してくれて、やっと茶色のバッタをつかまえることができました。とてうれしかったです。虫とりの前は、虫がにが手だったけど少しだけ虫のことがすきになりました。また虫とりに行きたいです。



1年生 石拾い 9月26日(木)

1年担任

澄み渡る青空の下、一年生は秋川渓谷に出かけました。「こんなにたくさん石がある！」と、喜びや期待を胸に始まった石拾い。まずはそれぞれ生活や図工の授業で使う石を見つけていきます。様々な石に目を輝かせながら、自分が納得いく石が見つかるまで、真剣な眼差しで石を探る姿が見られました。お土産用の石もしっかり見つけ、「このきれいな石はママにプレゼントするんだ。」と、嬉しそうに石を抱えながら報告してくれる子もいました。石拾いの後は川遊び。お昼頃には夏のような厳しい日差しが照りつけ、かなり暑くなりましたが、その分、川の水の冷たさが気持ちよく感じられました。子どもたちは石を積んだり擦ったり、並べて温泉を作ったり、自然の中での遊びを満喫していました。お昼には愛情たっぷりのお弁当を、川のそばでお友達と美味しく楽しくいただきました。帰りは予期せぬ渋滞により、帰校時間の遅れがありました。無事に学校に帰ってきた子どもたちの表情は、疲れを上回る喜びや達成感に溢れていました。1日本当によく頑張りました。

1A 児童  
はじめにバスでクイズをしました。バスではすごくドキドキしましたが、あき川について川を見たら、そのドキドキが川にながれていきました。そのあと川について1ばんめにしたことは、てのひらサイズのいしをひろうことです。そのいしの中でさいしょに見つけたいしのもようがきれいだとおもいました。そのあと、てでCをつくったくらいいしを5こ、さいごにおみやげいしをひろいました。それから川ですこしあそびました。



1B 児童  
まずは、しゃしんをとりました。つぎにいしひろいをしました。いしひろいでは、大きないしや小さいいしなど、いろんなかたちのいしがありました。川にも入りました。それからおべんとうをたべました。わたしがすきなおにぎりが3こありました。おいしかったです。  
川では、わたしのバディさんといしでつちの中をほつたら、またちがういしがどんどん出てきました。そのいしを川であらつてみたら、とてもきれいでした。



すずかけの授業『箏曲』(9月6日～9月25日)

すずかけ担当教諭

『日本文化の楽器である「箏」にふれることにより、和楽器ならではの演奏方法や、音色の美しさや礼を知り、日本文化の良さや大切さを知る。』という課題のもとに始まったすずかけの授業『箏曲』も今年で24回目を迎えました。ご指導いただきましたのは、お箏クラブ顧問でもあるA先生と、先生のお嬢様でお箏の演奏家であるB先生のお二人です。1年生は「ロバさん」2年生は「うさぎ」3年生は「かごめかごめ」4年生は「越天楽今様」5年生は「こきりこ節」6年生は「さくらさくら」をお稽古しました。1年生にとって初めてつける「お爪」は最初は慣れない様子でしたが、楽譜(漢数字で書かれた楽譜)を読んだり、弦を教えたり、バディーさんと協力しながら一生懸命に練習する姿が見られました。  
毎年、「良い楽器で、子どもの頃から本物の良さを知ってほしい」という願いを込めてお箏をお貸し下さいます生田流箏曲松の実會家元であるC先生に、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

児童感想(すずかけノートより)

4A 児童  
今回は、越天楽今様を教わりました。はじめて伴奏をしてみても、全部ひいたり、じゅん番にひいたりしてむずかしかったです。でも、できたときの達成感や、みんなで合わせて演奏する楽しさが感じられたので、また演奏したいです。  
4B 児童  
久しぶりにおここのえんそうができてよかったです。おここのふくしゅうをしながら、じゅんびばんたんで体育館にむかいました。先生が変わることをわたしは知らなかったのでびっくりしました。4年生になり、初めて「ばんそう」をやりました。四五六と順番に弾くのと、六>>>と、れん続ではやくならないようにするのがむずかしかったです。5年生で3本のおつめを指につけるのが楽しみです。



白菊会バザー 9月29日(日)

総括部長

今年度は一般の方と在校生とが一緒に参加することができ、大変な賑わいが見られました。福引は一時、長い行列ができるほど大盛況でした。紙コップにお手玉を投げ入れるゲームや魚釣り、お菓子すくいなど、ただ買うのではなく、楽しめる趣向を凝らしたお店がたくさんあり、在校生も大喜びでした。食堂では会場で買った海苔巻きなどをいただきながら、在校生や保護者の方が話に花を咲かせていました。コロナ前の本来の姿を取り戻し、大変うれしく思いました。ご準備くださった白菊会の方々のご苦労はさぞ大変だったことと思います。  
感謝の気持ちでいっぱいになり、会場を後にしました。  
白菊会の皆様、本当にありがとうございました。



フェレットがやってきました！！

飼育委員会担当教諭

9月12日、学校の新しい仲間としてフェレットをお迎えしました。4月20日生まれの子。つぶらな瞳がとっても可愛らしく、人懐っこい子です。低学年昇降口の小学校正門側で生活しています。暑いところが苦手なので、すずしいところでお休みすることもあります。ご来校の際にはぜひお立ち寄りください。  
本校の環境でも幸せに過ごせる生き物は何だろうか、どのようなお世話が必要だろうか、飼育委員会で一生懸命に調べ、考えてきました。本校では初めての試みとなりますが、フェレットが元気に、幸せに過ごすことができるように、愛情たっぷり育てていきたいです。  
皆さんの学校生活が豊かになりますように。



お知らせ 長年にわたり制帽の販売を担当して下さっていたトラヤ帽子さんが学校販売部門を閉じることになり、2学期より矢部プロカットさんが担当して下さることになりました。ご承知おきください。

10月の生活目標「礼儀作法を正しくする」

礼儀作法は、人と人とが気持ちよく生活するために大切なものです。特に明るい気持ちのよい挨拶や丁寧な言葉遣い、最後まではっきり話すことは、生活の基本でもあります。そして、素直に「はい」と返事をする習慣も大切にしたいものです。また、近頃、友達の名字を呼び捨てにしたり、乱暴な言葉遣いで話したりしている姿をよく見かけます。相手が不快に思う呼び方や話し方を改め、優しい言葉やきれいな言葉がたくさん聞こえる学校にしたいと思います。ご家庭でも、「礼儀作法見直し月間」としてお取り組みください。

10月の行事予定

- 1日(火) 都民の日(休校)  
読書月間(月・水・木)～11月30日まで  
6年生修学旅行(中京地区)3泊4日
- 2日(水) 更衣(紺の帽子)・お弁当給食(2・5年生)
- 5日(土) 英検
- 8日(火) 児童朝会・各委員会(10月分)
- 11日(金) 体操朝会・クラブ活動  
全校一日授業参観4時間授業(保護者勉強会)
- 14日(月) スポーツの日
- 15日(火) 音楽朝会・通学路別下校訓練14時15分～
- 17日(木) 5年生東京グローバルゲートウェイ体験学習
- 18日(金) 体操朝会・クラブ活動

- 21日(月) 赤い羽根共同募金開始
- 22日(火) 児童朝会・避難訓練
- 23日(水) 2年生ブリティッシュスクールとの交流訪問
- 24日(木) 交通安全教室(渋谷警察)
- 25日(金) 体操朝会・クラブ活動・2年生渋谷郵便局見学
- 28日(月) 入試代休・家庭学習日
- 29日(火) 児童朝会・各委員会(11月分)
- 30日(木) 5年生池袋防災館見学
- 31日(木) 1～4年生給食後下校  
5・6年生掃除・午後入試準備・係児童説明会